第4回大田市公共料金に関する審議会　議事要旨

日　時　令和7年7月 23日（水）14：00 開会

場　所　大田市役所2階第2会議室

出席者　11名
【審議会】9名

公立大学法人島根県立大学	村山　誠
大田商工会議所	鎌田　晴美
銀の道商工会	大門　まゆ子
社会福祉法人大田市社会福祉協議会	大谷　積
大田市青年協議会	佐々木　優作
大田市自治会連合会	安藤　彰浩
帝人コードレ株式会社	島林　一雄
仁摩女	浅原　ひろみ
大田友の会	南良原　悦子

（欠席者）

温泉津女子会	渡利　章香

【大田市】8名
≪事務局≫

環境生活部長	藤原　和弘
環境生活部環境政策課環境保全係長	中原　崇之

（欠席者）

環境生活部環境政策課長	山﨑　省吾

【傍聴者】　0名
【報道機関】　0社

1. 開　会（14:00）
事務局より過半数以上の委員の出席により会議が成立することを報告。

2. 会長あいさつ

3. 議　題
議事進行は大田市公共料金に関する審議会条例第5条の規定により、会長が議長として行う。

議題1）大田市葬斎場条例に定める使用料について

事務局より一括して説明【資料 P3～11】。
主な意見、質疑応答については以下のとおり。

委員　　安来市と出雲市も料金を上げるということだが、大田市と同じように施設が古くなり、修繕費がかかるということか。

事務局　出雲市の場合は、令和8年4月のタイミングで市内全体の手数料を上げると聞いている。

委員　　長寿命化工事で総事業費 534,600 千円とあるが、大田、温泉津、仁摩葬斎場のそれぞれの事業費の内訳を教えてほしい。

事務局　大田葬斎場を長寿命化し、温泉津、仁摩葬斎場を将来的に統合することを目的としているため、基本は大田葬斎場が事業費のほとんどだが、大田葬斎場を半年間休止した時に、休止期間中は仁摩、温泉津で大田分を行うことになるので、令和7年度に炉の耐火レンガを改修する必要があり、その費用が温泉津、仁摩合わせて 6,600 千円となる。

委員　　火葬に係る歳出と歳入があるが、他の市町村と比較できる資料があるか。

事務局　比較資料は用意していない。

委員　　仁摩の葬斎場が老朽化により安全性に問題があるとなっているが大丈夫か。

事務局　仁摩葬斎場については、海が近いためコンクリート内の鉄筋が錆びた影響で、壁等が爆裂しておりコンクリート片が落下する危険があるため、現在は緊急対応措置として落下しそうな箇所にネットを張り落下防止対策を行っている。

委員　　仁摩葬斎場を早めに閉場するという対応はできないのか。

事務局　　大田葬斎場の休止期間中は、仁摩、温泉津葬斎場で火葬を受けることになる。その場合、多くは仁摩葬斎場を希望されると思うので難しい。

委員　　温泉津葬斎場だけで対応はできないか。

事務局　温泉津葬斎場は火葬炉が1炉しかないため、一日最大3件の火葬しかできない。これは無理をして3件なので、通常であれば午前、午後に2件がベストな状態であり、温泉津葬斎場だけでは大田市全体の火葬が回らない。

委員　　他市の葬斎場を借りることはできないか。

事務局　借りるということはできないが、利用することは可能。ただし火葬料金は市外料金になる。

委員　　他市の施設（建築年数、設備）の内容がわかるものがあるとよい

委員　　併せて他市の負担率がわかるものを出してほしい

委員　　改修にあたっては2炉とも止めての改修になるのか。利用料見直しにあたってすでに根拠等を用意しているのか。

事務局　　稼働しながらの改修となれば、改修工事による騒音で火葬に支障をきたすこ

とから火葬時は改修工事を中止しなければならず、工期が長くなりその分工事費が高くなるため、完全に休止して2炉とも更新し、1炉を新設して3炉体制となる。
見直しの根拠については、現在検討中で次回審議会にお示しする。

委員　　市内と市外の料金が違うのはどういう考えか、次回示してほしい。現状市外の人が大田市で火葬を行うのはどれくらいか。

事務局　　5ページの火葬件数のカッコ書き内が市外の件数になる。

委員　　市外の人が大田市の葬斎場を使う理由はなにかあるのか。

事務局　　美郷町など大田の葬斎場の方が近かったり、美郷、川本と広域で火葬をしているので予約が取りにくいということもあるのかもしれない。

会長　　次回審議会には、本日意見のあった資料の提示をお願いします。
他に意見等ないようでしたら、この内容で今後進めさせていただく。

2)その他

事務局　　次回審議会は9月26日(金)AM を予定している。

4.閉　会(14:25